

審 議 経 過

No. 1

1. 開 会

2. あいさつ

3. 協議

(1) 令和4年度の講座・フォーラムについて

○「県民グループ企画支援事業」（感想・反省点等）

【第1回】心と身体のためのセミナー

～更年期の基礎知識とコミュニケーション～

[委員意見・感想]

- ・コロナ禍で入場制限がありプラザ委員も参加できなかったが、ケーブルTVでの放送を視聴し、男性にはわからない点を学べたことは良かった。
- ・他の人の体験を聞くことは良かった。

【第2回】ママの悩み解決 ～セルフリンパマッサージ～

【第3回】絵本で子育て・親親育て～くらしに絵本deあったまろう～

[委員意見・感想]

- ・乳児が多く90分は長いのではと感じた。
- ・椅子席が多いと母親が子を抱いたままになり、子ども達が遊びながら参加できるように床座を広くとったほうがよいと思う。
- ・子どもの年齢制限に関係なく、親に啓発できたのが良かったと思う。
- ・市民センターの和室でもよいのではないかな。

・3回の講座・セミナーに通して感じたのは、コロナ禍で入場制限があるため、参加者優先で、多くの委員が参加できない状態で、良い評価を聞いても蚊帳の外と感じる。

・良い企画を計画するにあたり、様々なグループ、団体、会等と共催を考えてはどうか。

・フォーラム等は各委員の所属団体に呼びかけ、協力を依頼した方がよい。

○令和4年度 男女協働参画フォーラムについて

時 期	例年通り、秋頃の開催でよいのではないかな。
-----	-----------------------

内 容	LGBTQ
-----	-------

講 師	玄海町教育長
-----	--------

LGBTQについて、話術が良く子ども達でもわかるように話をされる。

主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること。

審 議 経 過

No. 2

会 場 新型コロナウイルスの感染状況を注視し、開催、中止も含め
入場者数、会場を考慮する。

以上の案が出る。

（2）今後の女性会議について [※部会ごとに協議]

○会議の方法・進め方

テーマ等

- ・女性に優しい魅力ある街づくり（仕事・介護・子育て等について）
- ・伊万里で働きたい、戻りたいまちづくり

進め方等

- ・あらかじめ準備した原稿ではなく、自由に意見を言える会議。
- ・いくつかのグループに分けワールド・カフェ形式で行う。
- ・テーマ別に分かれて、興味ある内容を選んで議論する。
- ・助言者に他市の女性市長等を依頼する。
- ・自分の意見を出し合える場にする。
- ・伊万里で活躍する人の経歴等をみて、生徒自身で質問を考える。
- ・会場は市民センターの文化ギャラリーなどが良い。
- ・学生に緊張感を与えないためにも市議会本会議場以外で行う。
- ・最近の学生は本会議場でも物怖じすることはない。
- ・登壇者は伊万里市で活躍している女性であれば経営者にこだわる必要はない。
- ・傍聴席にも高校生を入れる。

○参加者

生徒等

- ・中高生
- ・あらゆる世代の女性
- ・男性を含める

大人

- ・年の近い若者に伊万里で働く理由等を話してもらおう。（女性だけでなく男性も）

○時期・時間

- ・学校のテストと重ならない時期。
- ・学校行事と重ならない時期
- ・高校生は1，2年生が良い。

○その他

- ・男性に男女協働参画を知ってもらい啓発するためには男子学生にも参加してもらおう。

※主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること。

審 議 経 過

(4) その他

○適正な議員定数に関する専門家との意見交換の開催について

日 時：令和4年1月13日（木） 14：00～17：00

場 所：市役所 大会議室

内 容：講話・意見交換

参加人員 2名

以上を決定する

○活動報告

12/11 絵本で子育て・親育て～くらしに絵本deあったまろう～

参加者41名 委員5名

12/11 フードドライブ・DV防止キャンペーン

クッキー、啓発マスク配布

※伊万里実業高校 フードプロジェクト部協力

来場者40名

以上を報告する

5. 次回開催日

令和4年1月24日（月） 18時30分から

市民センター 一般教養室2

6. 閉会（副会長）